

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：健康対策課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費	
事業番号	76	事業名	社会福祉総務費(一般)			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
178,264	174,684	(1/2) 17,950	(3/4・1/4) 63,575	()	()	93,159
事業内容の説明				経費内訳		
<p>国民健康保険制度の財源は、被保険者の負担する保険料と国庫・県支出金で賄うこととされているが、高齢者や低所得者等を多く抱え、財政基盤が脆弱であるという構造的な問題があることから、一般会計からの繰入れを行うもの。</p>				特別会計繰出金(基盤安定・保険税軽減分)	72,800千円	
				特別会計繰出金(基盤安定・保険者支援分)	34,900千円	
				特別会計繰出金(未就学児均等割分)	800千円	
				特別会計繰出金(人件費等分)	31,636千円	
				特別会計繰出金(産前産後保険税減額分)	200千円	
				特別会計繰出金(出産育児一時金分)	2,666千円	
				特別会計繰出金(財政支援分)	31,682千円	

令和6年第2回定例会
議案説明資料

提出課：健康対策課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	3 老人福祉費	
事業番号	759	事業名	後期高齢者医療事業			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
305,300	329,238	()	(3/4) 59,340	()	()	269,898
事業内容の説明				経費内訳		
後期高齢者医療広域連合に療養給付費市町村負担金を納付する。				負担金補助及び交付金 療養給付費負担金 232,632千円 繰出金 基盤安定分 75,644千円 事務費分 20,962千円		

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：健康対策課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	20 衛生費	項	5 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費	
事業番号	148	事業名	保健衛生総務費(一般)			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
60,461	70,325	()	()	()	()	4,750 65,575
事業内容の説明				経費内訳		
<p>1 事業目的、概要</p> <p>保健衛生業務に関する職員人件費、西部広域行政管理組合・西部歯科保健センター等の負担金</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>○正職員、フルタイム会計年度任用職員人件費</p> <p>○公用車(リース)、公用携帯電話等に係る費用</p> <p>○各種負担金</p> <p>西部広域行政管理組合輪番制分負担金 2,108千円</p> <p>西部歯科保健センター運営費負担金 202千円</p> <p>鳥取県市町村保健師協議会負担金 36千円</p> <p>【新規】総合診療医育成・確保対策事業負担金 750千円</p> <p>(事業目的)</p> <p>中山間地域の医療機関において、各専門診療科の確保が困難となっていることを背景に、特にニーズが高まっている総合診療医の育成確保を進め、中山間地域における安定的な医療体制の確保を図る。</p> <p>(事業内容)</p> <p>県及び自治体立病院・診療所設置の8市町の連携により、鳥取大学医学部地域医療学講座に「総合診療医育成強化専門員(仮称)」を設置し、将来的な配置・供給に向け、総合診療医を目指す医学生及び臨床研修医への教育やキャリア支援、交流促進、適切な研修指導体制の整備に向けての関係市町との連携調整などを行う。</p> <p>(事業費)</p> <p>約12,000千円(助教1名、活動費)/年、県負担1/2、関係市町1/2</p>				<p>給料</p> <p>一般職給料 31,500千円</p> <p>会計年度任用職員給料 2,182千円</p> <p>職員手当等 21,542千円</p> <p>共済費 11,562千円</p> <p>旅費</p> <p>一般旅費 10千円</p> <p>需用費</p> <p>消耗品費 49千円</p> <p>燃料費 80千円</p> <p>役務費</p> <p>通信運搬費 85千円</p> <p>保険料 34千円</p> <p>使用料及び賃借料</p> <p>自動車リース料 185千円</p> <p>負担金補助及び交付金</p> <p>負担金 3,096千円</p>		

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：健康対策課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	20 衛生費	項	5 保健衛生費	目	2 予防費	
事業番号	153	事業名	予防接種事業			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
17,724	18,419	(1/2) 2,017	()	()	()	16,402
事業内容の説明				経費内訳		
<p>1 事業目的、概要 予防接種法に定められた定期予防接種(高齢者のインフルエンザ、高齢者の肺炎球菌)及び風しんの抗体価検査・予防接種を医療機関に委託し実施する。予防接種を実施することで、疾病の発生・蔓延を予防し、町民の健康保持に寄与する。</p> <p>2 主な事業内容 ○高齢者のインフルエンザ予防接種 対象者:65歳以上等 約6,100人 接種者:4,200人見込 自己負担金1,000円(生活保護世帯は無料) ○高齢者の肺炎球菌予防接種 対象者:65歳 約200人 接種者:100人見込 自己負担金3,000円(生活保護世帯は無料) ○風しん抗体検査・予防接種 対象者:S37年度～S53年度生まれの男性の内未受検者・未接種者(約1,200人)への勧奨 ○受診券等印刷、封入封緘業務委託 ○予防接種健康被害給付金 新型コロナワクチンの接種による健康被害(1件)に対し、医療費及び医療手当を支給する。 令和3年度から令和6年度 41か月分見込み</p> <p>3 取組状況 (1)高齢者のインフルエンザ予防接種 平均接種率 約69%(R1～R4年度) (2)高齢者の肺炎球菌予防接種 平均接種率 約29.4%(R1～R4年度) 65歳の平均接種率 約44%(R3・4年度) (3)風しん抗体検査・予防接種 R4年度時点の対象者数1,208名 実績 R4年度:検査65人、接種26人 見込 R5年度:検査13人、接種10人</p>				<p>需用費</p> <p>消耗品費 19千円</p> <p>印刷製本費 21千円</p> <p>役務費</p> <p>通信運搬費 429千円</p> <p>手数料 33千円</p> <p>委託料</p> <p>高齢者インフルエンザ接種 14,318千円</p> <p>高齢者肺炎球菌接種 513千円</p> <p>風しん抗体検査・予防接種 896千円</p> <p>予防接種受診券印刷封入等業務委託 450千円</p> <p>負担金</p> <p>新型コロナワクチン予防接種健康被害給付金 1,740千円</p>		

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：健康対策課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	20 衛生費	項	5 保健衛生費	目	2 予防費	
事業番号	155	事業名	健康づくり推進事業			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
38,964	39,952	()	(1/2)	()	()	
			577		7,475	31,900
事業内容の説明				経費内訳		
<p>1 事業目的、概要</p> <p>健康増進法に基づき各種健康診査・がん検診並びに生活習慣及び栄養改善指導を実施する。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>○健康づくり推進協議会の開催(委員8人)年1回</p> <p>○20歳～39歳、後期高齢者医療健康診査</p> <p>集団:年間21回町内4か所、個別:町内7・町外2医療機関に委託</p> <p>○がん検診(胃、肺、大腸、前立腺、乳、子宮)</p> <p>集団:年間21回町内4か所</p> <p>個別:胃・乳・子宮がんは西部医師会に委託</p> <p>○健康福祉調査研究業務</p> <p>家庭医療教育ステーションと連携し、町民の健康福祉に関する調査研究を行い、健康意識や医療・福祉のあり方を提言し総合的に健康づくりを推進する。</p> <p>○脳ドック助成 500千円</p> <p>受診費用を助成するとともに、申請時に保健指導を実施する。 対象:①50～54歳②60～64歳 ①②で各1回。助成額10,000円 実績:R3年度36人、R4年度46人、R5年度見込45人</p> <p>○乳腺エコー検診助成 30千円</p> <p>若年者の乳がん発見を目的とし、受診費用の一部を助成する。 対象:30～39歳の女性。助成額1,500円 実績:R3年度19人、R4年度15人、R5年度見込15人</p>				<p>報酬 健康づくり推進協議会委員報酬 38千円</p> <p>報償費 講師謝礼(保健推進員研修会) 36千円</p> <p>需用費</p> <p>消耗品費 156千円</p> <p>印刷製本費 330千円</p> <p>役務費</p> <p>通信運搬費 1,609千円</p> <p>手数料 208千円</p> <p>委託料</p> <p>基本健康診査委託料 6,233千円</p> <p>各種がん検診委託料 26,793千円</p> <p>がん検診実績報告等業務委託 125千円</p> <p>健康福祉調査研究事業 1,500千円</p> <p>その他委託料 1,144千円</p> <p>使用料</p> <p>住民健診WEB予約システム利用料 550千円</p> <p>負担金補助及び交付金</p> <p>食生活改善推進員協議会補助金 700千円</p> <p>扶助費</p> <p>脳ドック・乳腺エコー検診助成 530千円</p>		

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：健康対策課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	20 衛生費	項	5 保健衛生費	目	2 予防費	
事業番号	1087	事業名	休日がん検診事業			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
750	600	()	(2/3) 400	()	()	200
事業内容の説明			経費内訳			
<p>1 事業目的、概要</p> <p>町民の利便性を向上するため休日(土日)にがん検診を3回実施する。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>休日(土日)に胃がん、肺がん、乳がん、子宮がん検診を実施(同時に健康診査、大腸がん、前立腺がん、肝炎ウイルス検査、ピロリ菌抗体等検査も実施)する。 委託料 50,000円×4台×3回</p> <p>3 事業目標・取組状況・改善点</p> <p>【事業目標】</p> <p>各種がん検診の受診率向上を図る。</p> <p>R6年度受診率目標(データヘルス計画)</p> <p>胃がん検診:17.0%、大腸がん検診:22.0%、肺がん検診:22.0%</p> <p>【取組状況・改善点】</p> <p>フルセット検診を実施することで同時受診を可能としている。</p>			<p>委託料</p> <p>休日がん検診委託料 600千円</p>			

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：健康対策課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	20 衛生費	項	5 保健衛生費	目	2 予防費	
事業番号	1088	事業名	健康増進事業			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,081	5,215	()	(2/3 1/2)	()	()	
			2,803		2,004	408
事業内容の説明				経費内訳		
<p>1 事業の目的、概要</p> <p>健康増進法及び健康増進事業実施要領の規程に基づき健康増進事業を実施する。生活習慣病の予防その他健康の保持増進に関する事項について、正しい知識の普及を図る。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>○各種健康教室 保健指導対象者に対し小集団でシリーズものの健康教育を行い、仲間とともに生活習慣を見直すきっかけづくりをする。 (4回シリーズ・実20人参加目標) 各集落に向いた出張ヘルスアップセミナーのほか、健康課題の多い地区にモデル的に介入し、定期的な健康教室等を重点的に実施することで、健診受診率の向上や生活習慣の改善を図る。 (実施回数30回・参加人数500人目標)</p> <p>○集団健診歯科相談 歯科衛生士による歯科相談を実施し、自ら歯や口腔の疾患予防に努めるきっかけづくりをする(21回見込)。</p> <p>○【拡充】ふしめ歯科検診 歯周病予防対策として、20.30.40.50.60.70歳の方を対象に歯周病検診を実施する。法改正により対象年齢を拡充する(R5年度実施率11%、R6年度対象者1000人、実施率目標10%)。</p> <p>○食生活改善推進員養成・育成 カリキュラムに沿って講座(7回)を実施し食生活改善推進員を養成する。また、育成のための研修(2回)を実施する。</p> <p>○減塩の普及・啓発 文化祭等のイベントの機会をとらえ、減塩食品の試食・展示等を行い、食塩の過剰摂取改善の意識づけをする。</p> <p>○自転車活用推進事業(対象者10人) 町民の自転車利用のきっかけづくりとして、地域自主組織、公民館、民間事業者等とともに、自転車×健康をテーマとした事業を実施する。</p> <p>○肝炎ウイルス検査 保健事業団 2,640円×120人、個別検診 6,200円×10人</p> <p>○【事業科目変更】地域コミュニティケア事業(県補助1/2) おせっかい人(リンクワーカー)が実施する地域のコミュニティ活動(暮らしの保健室等)を通して、住民と「つながる」機会を提供し心身共に健康な状態に「つながる」ことを目指す。 ・暮らしの保健室(実施回数100回・参加人数1200人目標) ・リンクワーカーの養成、研修(実施回数5回・参加人数70人目標)</p>				<p>報償費</p> <p>小集団健康教室謝礼 30千円</p> <p>モデル地区健康教室謝礼・記念品 31千円</p> <p>集団健診歯科相談謝礼 159千円</p> <p>自転車活用推進謝礼・記念品 38千円</p> <p>需用費</p> <p>健康教育消耗品等 30千円</p> <p>歯科相談用歯ブラシ等 23千円</p> <p>ふしめ歯科検診票・封筒 53千円</p> <p>食生活改善推進員養成・育成 86千円</p> <p>減塩の普及啓発消耗品 15千円</p> <p>自転車活用推進材料代 8千円</p> <p>役務費</p> <p>ふしめ歯科受診券・票郵送代 94千円</p> <p>自転車活用推進事業保険料 2千円</p> <p>委託料</p> <p>基本健康診査(生活保護受給者) 47千円</p> <p>ふしめ歯科検診 220千円</p> <p>肝炎ウイルス検査 379千円</p> <p>地域コミュニティケア事業 4,000千円</p>		

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：健康対策課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	20 衛生費	項	5 保健衛生費	目	2 予防費	
事業番号	1089	事業名	自死対策緊急強化事業			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
145	110	()	(1/2)	()	()	55
事業内容の説明				経費内訳		
<p>1 事業目的、概要</p> <p>本町の自死者数は、平成17年は9人と多かったが、その後3～5人/年で推移しており、中高年の男性に多い傾向ある。誰もが自死に追い込まれることのない地域づくりを進めていく必要がある。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>心の健康相談：身近な場所で個別に専門家に相談できることで、相談者の悩みが軽減し、適宜関係機関につなぐことができ、自死リスクの軽減が期待される。 精神科医師による相談：25,000円×2回/年 臨床心理士による相談：15,000円×4回/年 ゲートキーパー研修会 1回/年 ※ゲートキーパーとは、悩んでいる人に寄り添い、関わりを通して「孤独・孤立」を防ぎ、必要な支援につなげる役割を担う。 補助率 1/2</p> <p>3 事業目標・取組状況・改善点</p> <p>(目標) 心の健康相談 利用者18人 ゲートキーパー研修会 参加者30人</p>				<p>報償費</p> <p>医師謝礼等 110千円</p>		

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：健康対策課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	20 衛生費	項	5 保健衛生費	目	2 予防費	
事業番号	1508	事業名	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他 <small>(一体的実施受託金(広域連合))</small>	
7,523	6,682	()	()	()	2,877	
					3,805	
事業内容の説明			経費内訳			
<p>1 事業の目的、概要 後期高齢者医療広域連合から委託を受け、QOLの維持、健康寿命の延伸を目的とし、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業を行う。</p> <p>2 主な事業内容 (1)ハイリスクアプローチ ○生活習慣病重症化予防として高血圧、糖尿病のハイリスク者へ訪問指導を行う。 ○健康状態不明者の把握として、健診受診なし、医療機関受診なし、介護認定なしの者を訪問し、健診受診勧奨や状態把握を行う。</p> <p>(2)ポピュレーションアプローチ 通いの場へ出向き、フレイル予防に関する健康教育を実施する。理学療法士による運動指導、歯科衛生士によるオーラルフレイル予防指導等、多職種と連携して取り組みを展開する。実施においては、体組成計を活用した体成分分析、たんぱく質摂取を促すため試食や講話を行い、行動変容につなげる。</p> <p>3 事業目標・取組状況・改善点 通いの場の増加 R5年度延べ実績:22か所(見込) R6年度延べ目標:40か所</p>			<p>給料</p> <p>一般職給料 3,068千円</p> <p>職員手当等</p> <p>通勤手当、期末手当ほか 2,001千円</p> <p>共済費</p> <p>共済組合負担金ほか 1,120千円</p> <p>報償費</p> <p>謝礼金 128千円</p> <p>需用費</p> <p>消耗品費 87千円</p> <p>役務費</p> <p>使用料及び賃借料 278千円</p>			

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：健康対策課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	20 衛生費	項	5 保健衛生費	目	4 診療所費	
事業番号	164	事業名	診療所費(一般)			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
45,869	59,242	()	()	()	()	220
						59,022
事業内容の説明				経費内訳		
<p>国民健康保険診療所は、診療報酬で大半は賄うが、その他、国民健康保険特別会計からの繰入れや一般会計からの繰入れにより会計を維持する。</p> <p>国民健康保険診療所特別会計繰出金(財源補填分)</p> <p>名和診療所分 12,651千円</p> <p>大山診療所分 12,564千円</p> <p>大山口診療所分 10,239千円</p> <p>事務局分 10,433千円</p> <p>かかりつけ医機能強化事業 615千円</p>				<p>国民健康保険診療所特別会計繰出金(名和診療所公債費分) 576千円</p> <p>国民健康保険診療所特別会計繰出金(大山診療所公債費分) 6,380千円</p> <p>国民健康保険診療所特別会計繰出金(大山口診療所公債費分) 5,564千円</p> <p>国民健康保険診療所特別会計繰出金(企業版ふるさと納税分) 220千円</p> <p>国民健康保険診療所特別会計繰出金(財源補填分) 46,502千円</p>		